

## 柴田町の取組紹介

接続期カリキュラム実践例  
架け橋期コーディネーターの役割  
架け橋通信等の紹介

P54～  
P56  
P57

### Q1 保幼小の連携・接続のためにどんなことに取り組んでいますか？

柴田町には、6つの町立小学校と3つの町立保育所、4つの私立幼稚園、3つの私立保育園があります。施設数は、経年変更していますが、現在は、16施設が『保幼小連絡会』という組織のもと、以下のようなことに取り組んでいます。

- 保幼小連絡会代表者会議（4月、1月の2回）
- 小学校での授業参観と話し合い（6月、保幼→小）
- 保幼施設での保育参観と話し合い（10月～1月、小→保幼）
- 保幼小交流活動（通年、保幼⇄小）
- 特別支援教育連携協議会参加（6月、1月の2回）

また、令和5年度からは、柴田町保幼小架け橋リーダー（架け橋期のコーディネーター）が設置され、保幼小の連携がよりスムーズになるよう、以下の取組を行っています。

- 架け橋リーダー巡回訪問
- 架け橋通信作成、配布（町内の中学校にも）
- 個別引継の補助
- 接続期カリキュラム実践例の紹介

### Q2 保幼小の接続期カリキュラムの活用いつから取り組んでいますか？

令和6年度より『接続期カリキュラム実践例の紹介』を活用しています。



### Q3 参考とした取組はあったのですか？

宮城県版「保幼小接続期カリキュラムの実践に向けて」を参考に「生活をつなぐ」「人をつなぐ」「学びをつなぐ」の3つの視点をもとに実践例を作成しました。また、「育てほしい10の姿」でつないだ子供の姿も紹介しています。

## Q4 誰がどのようにしてカリキュラムを作っているのですか？

保幼小架け橋リーダーが、施設の巡回訪問をもとにした実践例（好事例）を作成し、年度ごとに更新しています。今後は、小学校と保幼施設で話し合いながら、教員や保育者が更に意識できる実用的なカリキュラムのブラッシュアップに努めていきたいと考えます。

## Q5 取組の成果や課題はいかがですか？

### 【成果】

#### 児童・幼児の成長について



- 1年生の「小1プロブレム」と言われるような姿は見られません。
- 小学校教員の保育参観や保幼小交流活動を通して、年長児の小学校就学への期待感が高まりました。また、交流活動は、「もうすぐ2年生」等の生活科と関わり、1年生の学習意欲にもつながりました。

#### 教員・保育者の指導力や専門性の向上について

- 授業参観及び保育参観は、児童や幼児の様子を共有するとともに、感想シートにより、授業評価・保育評価につなげることができました。
- 『接続期カリキュラム実践例』の活用が図られ、接続期の指導に役立ったという教員からの声が寄せられました。
- 授業や保育の様子、及び各研修会の学びを『架け橋通信』を通して共有しました。保幼小の接続を意識することができ、教員や保育者の指導力や専門性の向上に生かすことができました。

### 【課題】

- 不登校や支援を要する児童や園児について、保護者や専門機関と連携して、引き続き対応していくこと。
- 保幼担当や1学年担任だけでなく、学校全体への啓発を継続していくこと。

## Q6 幼児教育施設や小学校の先生方からは、どのような声が寄せられていますか？

指導力・専門性向上のために、大変参考になっているという声が寄せられています。授業参観実施後の保幼の先生方の感想、保育参観実施後の小学校の先生方からの感想は、指導者のモチベーションも高まります。随時、「架け橋通信」で紹介するとともに、各施設長に、参観の様子や感想シートをまとめたものを送付しています。

## Q7 架け橋期のコーディネーターがどのような役割を担っているのですか？

柴田町保幼小架け橋リーダー設置の目的は、「保幼小連絡会を円滑に推進するとともに、保幼小交流活動や巡回訪問を通して、町内各保育所、幼稚園及び各小学校との連携を図って『小1プロブレム』を防ぎ、保育所保育・幼児教育及び学校教育の充実に寄与する。」ことです。輪番に担当する「保幼小連絡会事務局」との連携を大切にしながら役割を担っています。具体的な役割は、活動全体図をご覧ください。

## Q8 保幼小の連携体制を構築する上で配慮していることはどんなことですか？

柴田町には、20年以上続く「保幼小連絡会」の組織がありました。その組織を更に充実させ、小学校や幼児教育施設の負担とならないような連携体制を構築できるよう考慮しました。まずは、『架け橋期』の重要性を意識したり、保幼小互いの指導や支援、援助、子供とのかかわりの良さ等を共有したりすることが大切だと考えました。全体で集まっての研修会等は実施していませんが、それぞれ参観後に話し合う機会を設けていることで、先生方が互いに学び合っています。また、『架け橋通信』を通して、各施設の様子を伝えたり、「一緒に取り組もう架け橋プログラム」と称して研修会の伝講をしたりしています。指導や保育する側の意識の向上が図られていると感じます。





## カリキュラム実践例の活用について先生方の感想

カリキュラム実践例は、各小学校の1年生担任に確実に活用してもらうように、新年度の4月に各小学校長や新担任に直接渡して説明しました。初めて1年生を担当する教員にとっては、特に参考になったようです。活用した先生方や支援員さんから以下のような感想があげられました。

◇幼稚園や保育所での経験や体験が小学校の学習や生活につながっていることを再確認できました。就学前に培われた社会性や学びを小学校での学習や生活に生かしていくことの大切さについても、改めて考える機会となりました。小学校への不安を少なくし、安心して学校生活が始められるように、スタートカリキュラムの組み方を今後も工夫していきたいと思います。



◇1年担任が初めてであり、どうしても「全てが初めての1年生」とイメージしてしまいがちでしたが、実践例を見て入学前の取組を知り、1年生での活動の幅が広がりました。また、地域によっても取組の工夫が多々あるので、柴田町の幼稚園や保育所の様子を知ることができ、大変勉強になります。

◇今まで高学年を担当することが多かったので、1年生に対しては「できないことが多い」というイメージが強かったのですが、できることが多いと知ることができました。学級の生活指導や学習指導にとっても役立ちました。

◇幼保の先生方の具体的な活動が、視点に沿ってまとめてあるので、学びの引継ぎをする参考になりました。年長として活躍してきた自信、育まれてきた資質・能力を理解し、児童の成長につなげていきます。保育士さんの「子供を惹きつけるネタ」を多く活用させていただいています。

◇保育所や幼稚園で、集合ゲームをしていることを知り、体育の時間に取り入れしました。すぐにルールを理解できたので、他のクラスや他の園の出身者ともグループを作って楽しく活動できました。入学前にどんな活動をしているのかが分かったので、それを延長していく、または「小学校では更にこうするよ！」と声を掛けることができ、参考になりました。



◇「子供を惹きつけるネタ」を参考にして、授業のスタートに取り入れています。手遊びやクイズを行って、気持ちを高めて笑顔でスタートできるよう心がけています。笑顔、良い行動を褒めることについては、常に意識しようと改めて思いました。

# 架け橋期コーディネーターの役割

## 令和7年度 柴田町保幼小架け橋リーダー活動全体図

### 【目的】

○保幼小連絡会事務局と連携し、保幼小連絡会を円滑に推進するとともに、保幼小交流活動や巡回訪問等を通して、町内各保育所、幼稚園及び各小学校との連携を図って「小1プロブレム」を防ぎ、保育所保育・幼児教育及び学校教育の充実に寄与する。

### 【対象保幼小施設】

- 町立保育所：船岡保育所、槻木保育所、西船迫保育所
- 私立保育園：しばたペンギン国際幼児園、カラースつきのき園、ハビネス保育園しばた（新規）
- 私立幼稚園：熊野幼稚園、浄心幼稚園、たんば幼稚園、第二たんば幼稚園
- 町立小学校：船岡、槻木、柴田、船迫、西住、東船岡 【架け橋通信は、町立中学校にも配布】

### 【保幼小連絡会事務局との関係】

○保幼小架け橋リーダーは、事務局「柴田町立柴田小学校」と綿密に連携する。

### 【保幼小連絡会授業参観及び保育参観等】

#### ◎授業参観（保幼⇒小）【保幼小連絡会】

- 6月～7月 1年生の授業参観
- ・年長時の担任等が、卒園児の様子を参観
  - ・町内6小学校の予定を調整して実施
  - ・5校時参観(13:40頃～)終了後話合い
  - ・2週間前までに関連保幼小に案内発送

#### ◎保育参観（小⇒保幼）【保幼小連絡会】

- 10月～1月 年長児の保育参観
- ・令和8年度入学予定児の様子を参観
  - ・町内9保幼小施設の予定を調整して実施
  - ・9:30～10:00頃開始。終了後話合いを原則とするが、保幼小施設の都合で調整可
  - ・2週間前までに関連小学校に案内発送

※リーダーは、参観者の感想シートをまとめ、施設に送付する。話合いは、「育ってほしい姿」や「接続期カリキュラム事例」を共有するなどして、相互理解と研修に努める。

#### ◎保幼小交流活動（小⇒保幼）

- 4月～3月 交流活動
- ・近隣校を中心に年間計画に従って小学校教育への期待感を持たせ、入学を迎える気持ちを育てる活動を工夫して実施
  - ・「生活科」を中心に1年生のアイデアを生かし、リーダーがサポートして実施する

#### ◎架け橋リーダー巡回訪問

- 4月～3月 巡回訪問
- ・各施設を訪問し、年長児及び1年生を中心に参観して、円滑な接続・連携に資するよう情報共有を図る。
  - ・なお、定数に到達する場合は、年少・年中児も含め、早めに情報共有を行う。情報共有資料は、校長宛とする。

### 【保幼小連絡会代表者会議等】

#### ◎保幼小連絡会代表者会議【保幼小連絡会】

- 第1回代表者会 4月25日（金）15:00～  
「柴田小学校」  
・保幼小連絡会事業計画（日程調整）  
・意見交換・情報交換  
→架け橋リーダーより活動計画説明
- 第2回代表者会 1月23日（金）15:00～  
「柴田小学校」  
・保幼小連絡会事業報告  
・次年度の事務局確認、事業計画について  
・意見交換・情報交換  
→架け橋リーダーより活動のまとめ報告

※保幼小連絡会代表者会議には、教育長、子ども家庭課長、教育総務課長が参加する。

#### ◎個別引継【保幼小連絡会】

- ・第2回代表者会議の後、保育所・幼稚園と小学校で、令和8年度入学予定児の個別引継を行う。

#### ◎柴田町特別支援教育連携協議会

- 第1回担当者会 6月19日（木）15:00～  
「柴田町役場4F多目的ホール」  
・教育相談員と連携し、事業説明  
・リーダーとしての支援を要する幼児・児童へのかかわりについて説明

### ○事業に関連する「授業参観や保育参観」

「巡回訪問」「交流活動」「幼児教育に関する各種研究会・研修会・諸会議」等の様子については、担当が【架け橋通信】を作成し、教育総務課への起案・決済を経て、関係施設に配布し、周知・啓発を図る。  
○令和7年度の接続期カリキュラム実践の好事例を集め、実践例を作成する。

年度初めに、関連施設へ協力依頼をしたり、第1回目の保幼小連絡会代表者会議で事業について説明をしたりすることも担っています。

授業参観や保育参観の日程については保幼小連絡会の事務局が調整します。

案内を出したり、参観後の話合いの計画を立てたりするのは、各施設です。

各巡回訪問については、各施設の年間行事予定をもとに、架け橋リーダーが、年度初めに大まかな計画を立てます。

訪問前に各施設に電話で連絡を取り、行事変更や感染症の心配等があるときには、臨機応変に計画を変更しています。

また、『架け橋通信』を届ける際に、簡単な情報交換を行っています。

## 令和7年度 保幼小架け橋リーダー巡回訪問及び交流会記録（予定を含む）

### 【関連施設訪問記録】

施設名	新年度巡回訪問(16回)	巡回訪問(66回)				保幼小連絡会授業参観数 保育参観数
		・ゴシック：保幼小交流会(のべ14回)				
柴田町立船岡小学校	4/15	11/11	12/5	/		6/17 7名
	生活学習部	音楽発表会	ごうごの会	保幼小交流会		
柴田町立槻木小学校	4/16	11/13	11/25(延期)	/		6/23 7名
	算数	音楽発表会	仲よし集	保幼小交流会		
柴田町立柴田小学校	4/24	9/4	10/28	1/15		6/3 5名
	迎える会	フール	学習発表会	保幼小交流会		
柴田町立船迫小学校	4/9・4/23	11/12	12/2	2/4・2/19		6/12 4名
	算数・遊園会	音楽発表会	レベラアップ	保幼小交流会		
柴田町立西住小学校	4/22	10/21	2/4			6/19 5名
	算数	音楽発表会	一日入学			
柴田町立東船岡小学校	4/17	6/5	11/21	10/28		6/10 8名
	算数	算数	音楽発表会	保幼小交流会		
柴田町立船岡保育所	5/23	7/9	9/24	11/25	3/11	12/16 名
	船の活動、外遊び	夏祭り	フェスティバル	お楽しみ会	練習	
柴田町立槻木保育所	5/21	7/17	9/25	11/19	3/12	12/11 名
	種まき、外遊び	夏祭り	フェスティバル	練習	練習	
柴田町立西船迫保育所	5/20	6/25	9/26	11/20	2/18	12/4 名
	船の活動	お楽しみ会	フェスティバル	練習	練習	
熊野幼稚園	5/8	6/13	7/11	11/14	2/7	10/29 8名
	誕生会	運動会	運動会	お楽しみ会	練習	
浄心幼稚園	5/1	6/24	10/14	10/27	1/19or20	10/22 7名
	体育教室	音楽教室	発表会	さんごっこ	きんぎょごっこ	
たんば幼稚園	4/30	6/9	9/5	10/7	1/16	1/22 名
	誕生会	体育教室	キッズ広場	練習	練習	
第二たんば幼稚園	5/16	7/2	9/19	10/16	3/3	12/19 名
	園外保育	七夕会	運動会	発表会	練習	
しばたペンギン国際幼児園	5/15	7/4	10/31	12/17	1/7	11/5(延期) 名
	誕生会	夏祭り	ハロウィンパーティー	発表会	練習	
カラースつきのき園	5/7	6/30	9/17	12/10	2/3	11/7(延期) 名
	おんせき	BSDay	誕生会	練習	練習	
ハビネス保育園柴田	5/7	7/1	3/3	3/3		年長在籍なし
	誕生会	プール開き	練習	練習		

### 【関連の対応予定】

- 4月 2日（水）町臨時校長会で担当者紹介（教育長室）
- 4月 3日（木）
- \*私立幼稚園長、幼児園長、保育園長に事業説明【各施設周りに古積教育長同行】
- \*町立小学校長に事業説明（新1年担任に「R6接続期カリキュラム実践例」の配布）
- 4月 4日（金）
- \*町施設長会議で事業説明（子ども家庭課長、町立保育所長、児童クラブ館長）
- 4月 25日（金）第1回保幼小連絡会代表者会議で、活動計画説明、話題提供
- 6月 19日（木）第1回町特別支援教育連携協議会で、事業説明、話題提供
- 9月 16日（月）町校長会で、10月からの保幼小連絡会「保育参観」への協力依頼
- 1月 23日（金）第2回保幼小連絡会代表者会議で、活動のまとめ報告

架け橋通信等の紹介

両面カラーで、各施設及び町教育総務課と町子ども家庭課に配布しています。画像が多いので、施設回覧用としています。保幼と小学校だけでなく、保⇄幼、保⇄保、幼⇄幼、小⇄小の連携にもつながっています。

架け橋通信  
No.4(表)

施設内回覧用

架け橋通信

令和7年6月3日 NO.4  
文責：保幼小架け橋リーダー

熱中症が心配な季節になってきました。小学校でも、保幼施設でも、熱中症対策を考慮しながら学習・活動を進めています。今回は、3つの保育所の年長さんの様子を紹介いたします。

5月20日(火) 西船速保育所～色あそび～

朝の活動の時間に、先生が持ってきたカエルやオタマジャクシを紹介しました。「カエルって色が変わるんだよ。」の園児の言葉から、メイン活動の『色あそび』につながりました。右手と左手にそれぞれ別の色の絵具を付けて手をすり合わせることで、混色の楽しさを感じる分味わくことができました。

【自然との関わり・生命尊重】 【豊かな感性と表現】

5月21日(水) 槻木保育所～ひまわりの種を植えよう～

牛乳パックを利用して、一人一粒のひまわりの種を植えました。植えた後は、水をかけることも自主的に始め、いろいろなことをやってくれて仕方がないという意欲が伝わってきました。その後は、園庭での外遊び。道具を使ったり、土遊びをしたり、虫を見つたり・・・と元気に遊ぶ姿をたくさん見ることができました。

5月23日(金) 船岡保育所～○○遊び～

「ひまわり遊びって何？」と聞いてみたら、ひまわり組のみんなで行う遊びなのだそう。何をして遊びたいか相談して、遊びたい人数が一番多い鬼ごっこをすることにしました。「みんなで遊んだ後に、自分の好きな遊びもしよう。」という先生の言葉に安心した子どもたちもいました。

【健康な心と体】 【協同性】

混合クラスのばら組さんでは、ボールを使ったゲーム1今回は、お兄さんチーム対お姉さんチームの対戦でした。

カエルやオタマジャクシに興味深々!

外遊びでは、年少さんや年中さんとも交流します。

混合クラスのばら組さんでは、ボールを使ったゲーム1今回は、お兄さんチーム対お姉さんチームの対戦でした。

架け橋通信  
No.8(裏)

一緒に取り組もう架け橋プログラム

今年度の保幼小連絡会授業参観が終了しました。授業参観ありがとうございました。どの学校の1年生も小学校生活に慣れ、生き生きと生活していました。架け橋の取組にご理解いただき、ご協力いただいている各保幼施設及び各小学校のおかげです。改めて感謝申し上げます。有意義な情報交換会も実施することができました。共有した情報をもとに、今後も子供たちが健やかに成長できるようご協力願います。特に、令和8年度就学に関して早目の対応が必要な場合がありますので、個人情報の保護には十分気を付けながら、保幼小、保健師、教育員会等との共有を密にお願いいたします。

参考にしたい掲示など 授業の様子をお知らせしてきましたが、教室には参考にしたい掲示等がいっぱい!保幼からつながっているアイデアもありました。



1年生の掲示は、まだ発達途中です。正しい口の開け方について学習していくのも大切ですね。

『聞き方名人』『話し方名人』が買つよう、学校ごとに工夫しています! 1年生の神村の学習は、これからです! 掲示しておくことで覚えやすくなりますね!

いろいろな掲示で、花丸は惜みなくあげると、子供たちは意欲を増します。

日直や係の仕事も始まっています。「よくできたね。」の言葉で子どもたちの学習を進めています。

感想シート  
小学校回覧用(表)

小内回覧用

感想シートまとめ

令和7年6月19日 西船小  
参観者5名 文責：架け橋リーダー

6月19日の授業提供ありがとうございました。参観の保幼の先生方の感想をまとめました。温かい雰囲気の中で、新しい環境にも慣れ生き生きと学習している子供たちを見て、保幼の先生方も安心したようですね。心がほころびる授業を見させていただきました。

- ◎詩を作るという授業の中で、子供たちの想いや考えをとても大切にしながら進められていることが、とても印象的で、見ている側も楽しい時間でした。就学した2名が、楽しそうに、そして伸び伸びと過ごしている姿を見ることができ、うれしく思います。すてきな授業参観ありがとうございました。【保育所】
- ◎少し前まで年長さんだった子供たちが、自分たちで話をしたり、文章を考えて発表したりしている姿にとても感激しました。担任の先生が、一人一人丁寧に聞いていることが、授業や掲示物の中からも感じました。保育所でも、人前で発表したり、人の話を聞いたりする機会をつくり、小学校に向けて準備をしていきたいと思いました。【保育所】
- ◎緊張に負けず、大きな声で発表している姿を見て成長を感じました。グループごとに話合いや読む練習をしている姿を見て、新しい友達や環境に慣れ、楽しく過ごしていることが感じられ、安心することができました。先生の話を聞くときに、姿勢を正すよう声が掛かると、背筋を伸ばして座らうとしており、昨年度幼稚園でやっていたことが今も活かされているとうれしく思いました。手のかかる子たちですが、よろしくお祈りします。【幼稚園】
- ◎参観させていただき、ありがとうございました。「誰が言うの?」など皆で確認をしようなど、意見を言う姿があったり、友達の発表を褒めたりする場面もあり、クラスの温かさや一体感が感じました。互いに学びをえ、授業も見やすい環境とてもいいですね!担任からも、全員の表情をしっかり見ることが出来ますね!



感想シート  
幼稚園回覧用(裏)

『色あそび』が、小学校で生かされていると思う場面について

(先生方からお聞きしました。)

- 自分が作ったものを自信を持って大きな声で表現すること
- 発表する際、声の大きさや話し方の基本がしっかり指導されているところ
- エプロンが一人で着れないときに優しく手伝ってあげるところ
- コミュニケーション能力の基礎
- 役割を決めて交替で遊ぶ経験
- 子供たちの自主性に任せようとして活動していること
- 2学年生活科のおもちゃ作り
- 制作活動による造形の基本的な技能
- 話を聞くことに関する態度
- 荷物の整理

【架け橋リーダーより】  
◇どちらのクラスも、先生のあたたかい関わりがずばらしく、子供同士のよい関係も構築されていました。環境のすばらしさは、掲示や場の設定など外的環境ばかりでなく、明るく穏やかな話し方、一人一人にきちんと目を向ける先生自身が子供たちにとって、すばらしい環境になっていると感じました。  
◇子供たちの「やってみよう!」という意欲を大切にしながら、質の高い作品を作る等、先生方が導いてくださっているおかげで、「売りたい!買ってもらえる」「わくわく楽しい!」という気持ちが喚起していることが分かりました。その作品やお店屋さんになりきって活動する姿を友達や大人に褒められることで、そこからまた意欲が湧き・・・という良い循環が子供たちの成長につながっていると考えます。  
◇小学校の先生方にお客さんになってもらうことで、コミュニケーションをとることができました。小学校の先生方も、お客さんになりきってくださって、さすがです。小学校に入ったときに、子供たちが「見たことのある先生だ!」「あの先生のこと、知ってる!」という安心感も生まれると思います。  
参観後の話し合いには、小学校から4名の先生方が参加してくださいました。話し合いの中でも、担任の先生の子供たちのかかわり方や作品について大変参考になったという感想がありました。また、幼稚園さんから、入学後の給食について話題としていただきました。「小学校に入ってから給食については時間をとって指導しますよ、しばらく応援(ボランティアさん)が、お手伝いに来てくださいますよ。」という話を聞くことができました。ざっくばらんに、幼小で情報交換ができるのは、大変いいことですね。

充実した保育参観と話し合い、ありがとうございました!!

授業参観や保育参観後に、参観した先生方に感想を書いてもらっています。その感想をまとめたものを、各施設に届けています。指導や保育についての感想の他、子供たちの成長も認め合う内容になっています。